

# autocult

Maybach SW38/42 Pullman-Limousine (ドイツ, 1940)

デザイナーと小さなシリーズ

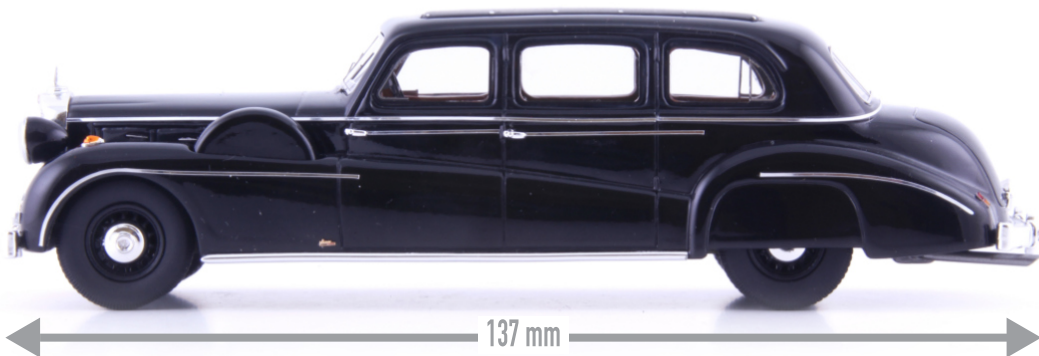
Scale 1/43

#05043

available

03/2023

Limited edition 333 Stk.



## 高貴なライン

マイバッハの名を聞けば、誰もがすぐに、主に2回の世界大戦の戦間期の高貴な車体を連想する。そして同時に、ボディメーカーの「シュポーン」が加われば、誰もが、非常に特別で並外れた、高貴な車が語られていると分かるのである。ラベンスブルクにあるシュポーン社の技術者たちの繊細で巧みな手は、希望のデザインを完璧で非常にエレガントな板金車体へと写し変えていった。

1940年頃、シュポーンは4リッターのSW 38/42のシャーシ用に、標準的なデザインとは少し異なる車体を製作した。2つのスペアタイヤはフェンダーライナーに組み込まれ、車体全体に施された細かな装飾により、その高貴なフォルムが強調された。

このボディは、少なくとも1台が1940年に完成し、1958年6月にイギリスに持ってこられた。そこで385ポンド（約4,500マルク）の価格で提供され、「高

速ツーリング・セダン」として宣伝された。オドメーターは24,000キロメートル余りになっていた。残念ながら、この車を最初に注文したのが誰なのか、また、イギリスで購入したのが誰なのかは今では分からなくなってしまった。このマイバッハがまだ存在している可能性は、完全に否定できない。また、現存する他のセダンが、スペアタイヤを部分的に一体化させるデザインを特徴としていることは明らかである。

AutoCult GmbH  
Äußere Further Straße 3  
90530 Wendelstein  
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280  
ファックス +49 / 9129 / 296 4281  
info@autocult.de

www.autocult-models.de